

## 「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

#### （個別項目）

##### ○事業承継支援

地域の産業を維持させていくためには、既存事業者の円滑な事業承継は欠かせない問題であり、経営者の意向を十分に踏まえ、県内金融機関や外部支援機関と連携し、承継計画の策定などに積極的に取り組んでまいります。

##### ○M&A支援

県内金融機関および信金中央金庫、外部専門機関と連携しM&A支援に取り組むことで、地域の一企業が守られるだけでなく、従業員の雇用、下請けを中心とした取引先の受注、さらには同社に蓄積された技術やノウハウ、ひいては地域全体の産業を守ることに繋がるため、積極的に取り組んでまいります。

##### ○人材確保支援

優秀な人材確保は企業の重要な経営課題であり、単なる労働力の確保にとどまらず、経営の根幹を担うプロ人材の活用も有効な選択肢となっていることから、県内金融機関および信金中央金庫、民間の人材紹介会社、外部専門機関との連携強化を図りつつ、人材マッチングの取り組みを強化してまいります。

### 2. その他

当金庫は、本宣言の趣旨に賛同するとともに、協同組織の金融機関として持続可能な社会を実現するため、「地域経済」、「地域社会」、「地域環境」の各分野で地域の課題解決に取り組んでまいります。

2021年2月1日

秋田信用金庫 理事長 平野 敬悦